

繊維リサイクル推進 コープと協定



左から滝本町長、マスコットキャラクターのトドック、大前本部長

妹背牛町と生活協同組合コープさっぽろは9月16日、「繊維リサイクル推進に関する協定」を締結し、滝本昇司町長と同組合店舗本部旭川地区の大前嘉騰本部長が協定書を取り交わしました。

協定では、家庭で不要になった古着を回収し、再利用につなげることで、ごみの減量と資源循環を進めます。

町内では、町役場とフレッシュマートしんたにの2カ所に回収ボックスを設置。不要の衣類の提供を呼びかけています。

移住者の声をまちづくりへ



意見交換会で自己紹介する移住者

妹背牛町と町議会は9月17日、町民会館で「移住者のための意見交換会」を初めて開き、概ね10年以内に妹背牛に移住した12人が移住のきっかけや町への要望を語りました。

参加者たちは自己紹介の後、移住して良かったことや想像と違ったこと、これからの町に期待することなどを発表。実際の暮らしを振り返りながら、妹背牛町の魅力や課題について意見を交わし、移住者ならではの視点をまちづくりに生かす機会となりました。

土の中から、大地の恵みを発見！



変わった形のジャガイモを見つけ、笑顔を見せる児童

妹背牛小学校の1、2年生が8月24日、町内のふれあい農園を訪れ、ジャガイモ掘りを体験しました。

児童は、この春に自分たちで植えたジャガイモを収穫。農業技術指導員の佐藤悟さんらに教えてもらい、大きさや形を見比べながら、ジャガイモを袋いっぱいに入れました。

この日は、自分たちの身長よりも高く育ったトウモロコシの収穫も体験し、友だちと一緒に農作業を楽しみました。

楽しさ全開！個性輝く学校祭



妹背牛町にちなんだクイズで会場を盛り上げる生徒

妹背牛中学校の第79回学校祭が9月5日、同校体育館で開かれ、本番に向けて準備を進めてきた生徒たちが、日ごろの活動の成果を発表しました。

今年のテーマは「楽しすぎて滅！〜うるさかったらごめん祭〜」。吹奏楽部の演奏を皮切りに、各学年の総合発表や合唱、有志発表などが行われました。

1年生は、見学旅行で学んだことや思い出を楽しく発表。ユニークなクイズも交えた内容で、会場を盛り上げました。

農業振興に尽力 退任委員に感謝状



滝本町長から感謝状を受け取る山崎さん（写真左）と佐藤さん（同右）

長年にわたり、農業委員として町の農業振興に尽力された山崎雅浩さんと佐藤光正さんに対する感謝状の贈呈式が8月31日、町役場で行われました。

山崎さんは平成29年から3期9年間、佐藤さんは令和2年から2期6年間にわたり、農地の利用調整や後継者・担い手の育成などに貢献。贈呈式で、滝本昇司町長が2人に感謝状を手渡した後、退任者を代表して山崎さんが在任中の出来事や事務局への感謝の言葉を述べました。

「お世話になった町のために」



滝本町長（左）に寄付金の目録を手渡す久美子さん

北いぶき農業協同組合長や妹背牛町議会議長などを務めた故・渡会寿男さんの妻、久美さんが8月、妹背牛町へ100万円を寄付しました。

この日、町役場を訪れた久美子さんは「長年にわたり、町や地域の皆さんにお世話になりました。町のために役立てて下さい」と寄付。滝本昇司町長に目録を手渡した後、感謝状が贈られました。

寄せられた厚意は、今後のまちづくりに活用されます。

中学生が全道大会の結果を報告！



廣澤教育長に全道大会の結果を報告する選手たち

妹背牛中学校の野球部と特設陸上部の選手5人が8月28日、町総合体育館を訪れ、7月の全道大会の結果を廣澤勉教育長に報告しました。

特設陸上部の岡部慈莉さん（3年）は、大会前に足を痛めたものの、女子走り幅跳びで5メートル30センチを記録し、全道3位。野球部は2回戦で、全道優勝した十勝代表のチームに惜敗しました。

廣澤教育長は「今後も目標に向かって頑張ってください」と激励しました。

狙いを定めて、ナイスショット！



カップに狙いを定めてクラブを振る参加者

妹背牛町スポーツ協会の会員交流会が8月30日、遊水公園うららで開かれました。各スポーツ団体から33人が参加し、パークゴルフを通じて交流を深めました。

会員同士の親睦を目的に毎年開催。参加者たちは声を掛け合いながらカップを目指して思いっきりクラブを振り、団体の垣根を越えてプレーを楽しみました。

競技後の懇親会では、60人が焼肉に舌鼓を打ちました。

新米の出来栄に期待 町長が視察



新米の出来栄を確認する滝本町長
(右)と中易代表理事

滝本昇司町長や北いぶき農協の中易徹代表理事等が9月14日、新米の出荷が始まったカントリーエレベーターを視察しました。

同農協妹背牛支所の担当職員が食味の指標となるタンパク値が低い傾向にあることや、昨年と比べて病害虫の被害が少ないことなどを説明。新米を手になじませ、農家の皆さんの努力のたまもの。全国の消費者に味わってもらいたい」と期待を寄せました。

町の未来を語り合う「議員カフェ」



議会のあり方について、参加者たちが意見を交わした議員カフェ

妹背牛町議会は8月29日、町民会館で「議員カフェ」を開き、町民15人が今後の議会のあり方について意見を交わしました。

今回で3回目。第1部では「議員のなり手不足と議会のあり方」をテーマに、議員活動の周知や、町民と議員が対話する機会を増やすことの重要性について話し合いました。

第2部のフリートークでは、参加者が日常生活で感じている疑問や要望などを自由に語り合いました。

環境美化活動 初田さんに感謝状



作業風景



感謝状贈呈

妹背牛商工会は9月9日、駅前や商店街の草取りボランティアを続ける初田勇さんに感謝状を贈りました。

地域の景観を整え、町外から訪れる人を気持ちよく迎えようと、初田さんは3年前から草取りを開始。春から秋にかけて、晴れた日に自転車移動しながら、草取りを続けてきた地道な活動がたたえられました。

木山卓己会長から感謝状を受け取った初田さんは「今後も続けていきたい」と話しています。

レコードの音色に思い出重ね



ずらりと並んだレコードから、聴きたい一枚を選ぶ参加者

妹背牛町社会福祉協議会は8月26日、町郷土館で「レコードと駄弁りと夜と」を開き、参加者たちはレコードから流れる懐かしい音楽に耳を傾けました。

今年3月に続いて2回目の開催。今回は仕事帰りの人も参加しやすいよう、夕方に開催しました。

温かなメロディに包まれる中、参加者たちは当時の出来事や暮らしを振り返ったり、聴いてみたいレコードを選んだりしながら、楽しい時間を過ごしました。